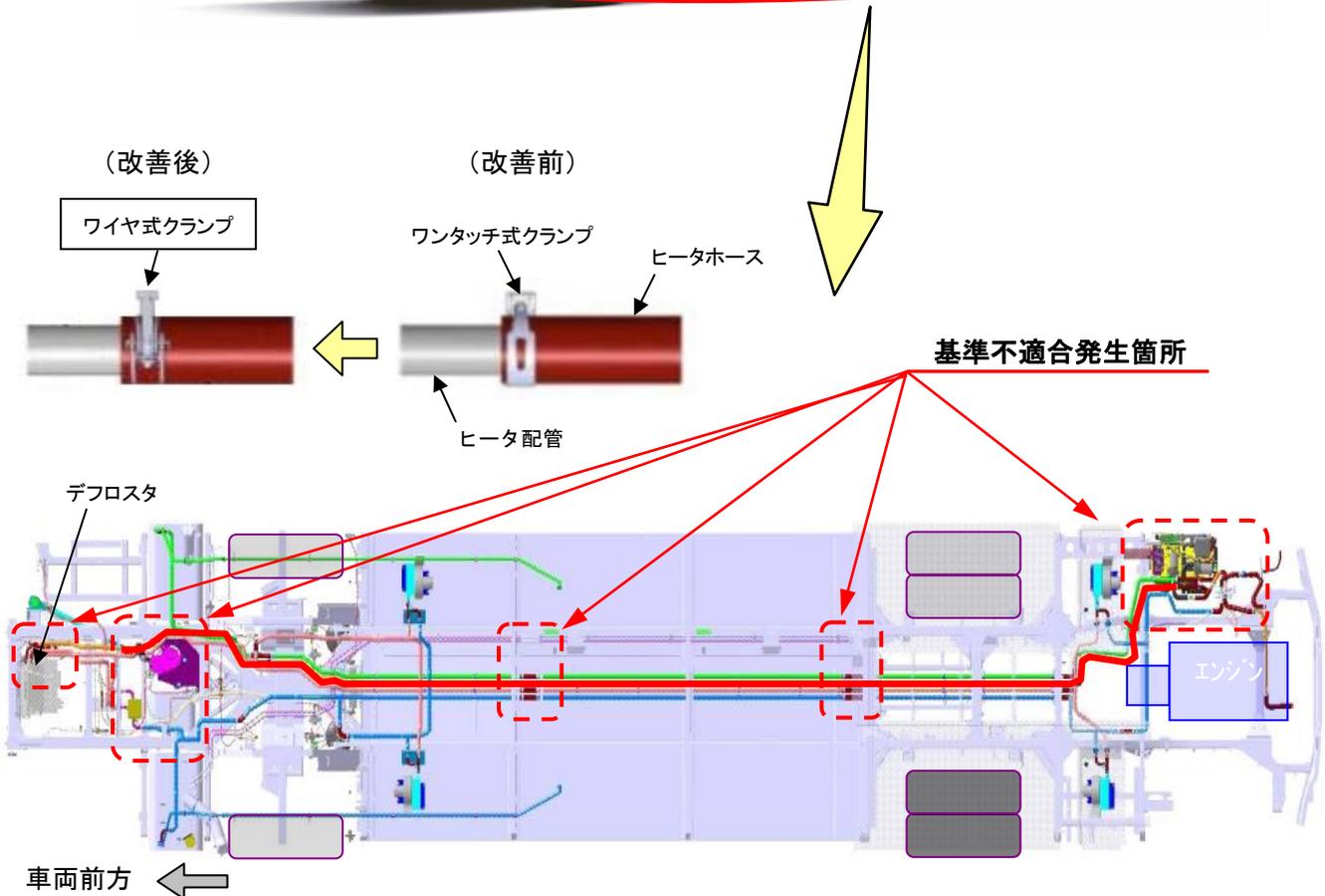


改善箇所説明図



大型バスのヒータホースの強度が不足しているため、水圧によりホース内部の補強糸が切れることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ヒータホースが水圧に耐えられず破損して冷却水が漏れ、デフロスタの機能が低下して前面ガラス直前の視野を確保できないおそれがある。

改善措置の内容
全車両、強度が不足している箇所のヒータホースを対策品に交換し、ホースクランプをワンタッチクランプからワイヤ式クランプに交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB157」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける